

広島県チームの全国高等学校サッカー選手権決勝大会記録

※大会名の変遷

第1～第8回までは「日本フットボール大会」、第9回～第26回までは「全国中等学校サッカー大会」、第27回以降は「全国高等学校サッカー選手権大会」

回次	年	優勝校	得点	準優勝校	記事
9	1926(昭和元年)	御影師範(兵山陰)	1-0	広島一中(中国)	
10	1928(昭和3年)	平壤崇実(朝鮮)	6-1	広島一中(中国)	14-0 富山師範(北陸) 5-0 都島工(阪和) (8チーム参加)
12	1930(昭和5年)	神戸一中(兵山陰)	3-0	広島師範(中国)	5-0 富山師範(北陸) 3-2 東京付属中(関東) (9チーム参加)
13	1931(昭和6年)	御影師範(兵山陰)	3-2	広島一中(中四国)	4-2 京都師範(京滋奈) 1-0 堺中(阪和) (9チーム参加)
18	1936(昭和11年)	広島一中(中国)	5-3	蕪崎中(山神静)	12-2 富山師範(北陸) 5-0 函館師範(北海道) 4-0 海星中(北九州) (14チーム参加)
21	1939(昭和14年)	広島一中(中国)	3-0	聖峰中(近畿)	5-0 富山師範(北陸) 7-0 台北一中(台湾) 3-1 札幌師範(北海道) (16チーム参加)
26	1947(昭和22年)	広島高等師範付属中 (中国第一)	7-1	尼崎中(兵庫)	5-0 都立五中(東京) 4-0 小田原中(南関東) 5-0 甲府中(中部) (16チーム参加)
1948(昭和23年4月1日から6. 3. 3制となり、それまでの中等学校が高等学校となった。)					
27	1949(昭和24年)	鯉城(旧広島一中) 現、国泰寺高校(中国第一)	2-0	上野北(東海)	棄権 函館商(北海道) 2-0 大泉(東京) 2-1 池田(阪和) (16チーム参加)
31	1953(昭和28年)	修道(西中国)	2-1 (延長)	蕪崎(中部)	3-1 浦和西(南関東) 2-1 秋田商(東北)(延長) 2-1 上野(三岐) (16チーム参加)
32	1954(昭和29年)	東千田(旧広島高等師範付属中)(西中国)	1-1 (延長)	岸和田(大阪)	6-0 美唄工(北海道) 3-0 桐蔭(近畿) 5-1 宇都宮工(北関東) 決勝:延長1時間50分の末、引き分けとなった。(両校優勝) (16チーム参加)
37	1959(昭和34年)	山城(京都)	2-1	広島大付属(旧東千田)	3-0 美唄工(北北海道) 2-1 富山中部(北陸) 2-0 島原商(北九州) 2-1 明星(大阪) (26チーム参加)
40	1962(昭和37年)	修道(広島)	2-0	山城(京滋)	5-0 湘南(神奈川) 4-2 勝山(東中国) 3-1 明星(大阪) 4-2 宮城工(東北) (32チーム参加)

第45回大会から開催方式が変更となり、高校総体の1、2位、国体のベスト4、各地区の推薦チームが参加					
46	1968(昭和43年)	山陽(中国)	0-0 (延長)	洛北(関西)	3-2 甲賀(延長)(関西) 2-1 浦和南(延長)(国体①) 1-0 習志野(関東) 決勝:延長2回、120分の試合を0-0で引き分けとなった。 (両校優勝) (16チーム参加)
47	1969(昭和44年)	初芝(関西)	1-0	山陽(中国)	3-0 五戸(東北) 4-1 習志野(総体②) 4-0 遠野(国体②) (16チーム参加)
<ul style="list-style-type: none"> ・昭和49年からPK戦方式を採用 ・昭和52年から、60年間にわたり関西開催地を東京国立競技場をメインに開催 ・昭和59年から各都道府県(東京2校参加)毎に参加 					
87	2009(平成21年)	皆実(広島)	3-2	鹿児島城西(鹿児島)	0-0(PK5-4) 帝京(東京A) 2-1 徳島商(徳島) 1-0 作陽(岡山) 2-0 四日市中央工(三重) 1-0 鹿島学園(茨城) 48チーム(東京A、B)参加

※参考文献

- ① 広島県高体連20年の歩み
40年の歩み 広島県高等学校体育連盟
60年の歩み
- ② 栄光のあゆみ(広島県体育協会創立70周年記念誌) (財)広島県体育協会
- ③ 広島スポーツ100年 中国新聞社
- ④ 日本サッカー協会75年史 ベースボールマガジン社
- ⑤ 激動の昭和スポーツ史(サッカー編) ベースボールマガジン社